

1日も早い災害廃棄物処理を目指します



フジタ・東亜・青木あすなる・大豊・本間・河北・佐藤JV

海岸堤防工事に再生土砂が使われています

中浜地区で行われている海岸堤防工事へ再生土砂の運搬が始まりました。今回、「仙台湾南部海岸 中浜工区坂元第6復旧工事」で建設される堤防で、5000m³の再生土砂が用いられます。再生土砂は、津波堆積物を分別し、ごみを取り除いた土砂で、力をかけると良く締まることから、堤防工事の良い材料として期待、利用されています。処理区から生まれた再生資材が利用され、山元町の復旧・復興がより一層進むよう、今後も処理区一丸となって業務を遂行してまいります。



堤防工事への再生土砂搬入状況

山元JV 小野下安全担当よりひとこと



昨年7月から安全担当としてお世話になっています。共に働みなさんが無事故無災害で過ごせるよう毎日場内を巡視しています。処理業務も追い込みに入りましたが、東北の一日も早い復興に貢献出来る様頑張ります。ご安全に！

Q: 今年も「ふれあい産業祭」で高いところから町を見ることができますか？

A: 今回のふれあい産業祭では山元処理区JVは山下造成JVと合同で皆様をお待ちしています。大好評の高さ15mの高所作業車を2台運転予定です。もちろんラジコン運転コーナーと販売コーナーも頑張ります。今年の販売はオリジナルTシャツ／町名入りタオル／缶バッジ等です。売上金は山元町に寄付させていただきます。お立ち寄りください。

処分量(10月31日現在)

		変更予定量(t)	累計処理量(t)	進捗率(%)	備考
焼却量		117,000	121,651	104%	主灰:39,582t、飛灰:4,713t
搬入量	木くず	67,000	62,481	93%	
	混合ごみ	387,000	384,806	99%	
	コンクリートくず	170,000	214,976	126%	
	津波堆積物	513,000	715,405	139%	かさ比重は1.46t/m ³ とした
搬出量	コンクリート再生骨材	199,000	229,628	115%	
	津波堆積物処理土砂	782,000	915,273	117%	新浜の仮置場等への搬出量
	主灰搬出(小鶴沢)	13,500	6,548	49%	
	主灰搬出(亘理名取共立)	1,200	3,068	256%	
	飛灰搬出(仙南)	1,500	1,344	90%	

11月の業務予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
【破砕選別工】					
災害廃棄物	運搬、破砕				
津波堆積物(二次仮置場)	運搬、選別				
津波堆積物(後藤瀬)	運搬、選別				
焼却灰固化不溶化処理	固化・不溶化				
【搬出工】					
津波堆積土砂	新浜仮置場へ搬出				
コンクリートがら	新浜仮置場へ搬出				
主灰	小鶴沢処理場へ搬出				
飛灰					
【焼却工】					
キルン炉・ストー力炉	焼却				

焼却灰の放射能濃度

主灰	680Bq/kg	10月22日
飛灰	2300Bq/kg	測定

二次仮置場の空間線量(μSv/h) 10月21日測定

事務所前	0.037
木くず	0.049
コンクリートがら	0.056
津波堆積物	0.134
金属くず	0.061
主灰保管テント内	0.110
飛灰保管テント内	0.267

※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところで測定しています

お問い合わせは
0223-37-7451
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(亘理名取ブロック(山元処理区))
フジタ・東亜・青木あすなる・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体
〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬宇浜砂1-4
電話: 0223-37-7451